

第1回

「なぜ私たちはハンセン病問題の歴史を知る必要があるのでしょうか？」その答えを「熊本地裁・国家賠償請求訴訟勝訴の歴史的意義」から学び、一緒に考えてみませんか。

過去の過ちから教訓を得て、現代社会に潜む差別や偏見について深く考える機会にしたいと思います。

福原さんは、益田市に於いて長年に亘り、反戦平和・部落差別・外国人・アイヌ・沖縄・ハンセン病問題など様々な人権問題に対する市民活動に取り組まれ、昨年「ハンセン病問題市民学会 人権賞」を受賞されました。



演 題 「ハンセン病問題に向き合って 25年のあゆみ」

講 師 福原 孝浩さん (R&D 市民活動養成塾アドバイザー)

開催日時 2026年7月29日(水)
13:30~15:00

会 場 益田市人権センター

入場無料 手話通訳・要約筆記あり

問い合わせ先 益田市人権センター（ひとづくり推進課 人権・同和教育推進室）

TEL：0856-31-0412

FAX：0856-31-0414

メールアドレス：jinken@city.masuda.lg.jp

夢ひきよせる！人権・同和教育2026